

2015 年度研究大会個別報告公募の審査結果について

2015 年 5 月 28 日
国際法学会研究企画委員会

2015 年度研究大会の個別報告公募にご応募いただきありがとうございました。

研究企画委員会における厳正な審査の結果、ご報告をお願いすることになった方の氏名及び報告題目は、以下の通りです。

9 月 20 日(日)午後の公募分科会(14 時 15 分～17 時 30 分)での報告となります。

分科会 C(個別報告公募)

- 1 投資仲裁におけるWTO及び欧州人権裁判所との横断的対話の必要性とその限界
—課税問題を例として
名古屋大学特任助教 ウミデノブ アリシェル
- 2 WTO紛争解決制度における「共通利益」概念—履行確保の視点からの示唆
同志社大学助教 張 博一
- 3 地域的人権条約の発展的解釈—プロ・ホミネ原則を媒介とした普遍的人権保障への架橋
早稲田大学博士課程 根岸 陽太
- 4 人権条約上の被災国の義務
ヒューライツ大阪研究員 徳永 恵美香

以上